



医政発第 0330040 号

平成 19 年 3 月 30 日

四病院団体協議会 御中

厚生労働省医政局長



「医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」
等の一部改正について

厚生労働行政の推進につきましては、平素より格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

標記について、今般、別添のとおり通知を発出しましたので、御了知いただきますとともに、会員各位に広く周知されることについて格段の御配意を賜りますようお願い申し上げます。

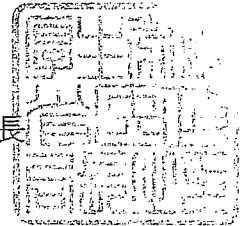


医政発第 0330038 号

平成 19 年 3 月 30 日

各都道府県知事 殿

厚生労働省医政局長



「医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」
の一部改正について

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）の施行については、「医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」（平成 15 年 6 月 12 日付け医政発第 0612004 号医政局長通知。以下「施行通知」という。）により通知しているところであるが、今般、別添のとおり施行通知の一部を改正し、平成 19 年 4 月 1 日より適用することとしたので、貴職におかれても、改正の内容について御了知の上、貴管内の保健所設置市、特別区、医療機関、関係団体等に対して周知方願いたい。

別添 「医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」の一部改正に係る新旧対照表

改正後	改正前
第2 臨床研修省令の内容及び具体的な運用基準 4 臨床研修病院の指定の申請 (1) 単独型臨床研修病院の指定の申請 イ 指定申請書には、次に掲げる書類を添付しなければならないこと。 (ウ) 当該病院の<u>研修医名簿</u>（様式3） (2) 管理型臨床研修病院の指定の申請 イ 指定申請書には、次に掲げる書類を添付しなければならないこと。 (ウ) 当該病院の<u>研修医名簿</u>（様式3） (3) 協力型臨床研修病院の指定の申請 協力型臨床研修病院の指定を受けようとする病院の開設者は、臨床研修を開始しようとする年度の前年度の6月30日までに、当該病院に関する指定申請書（様式1）を、管理型臨床研修病院として共同して臨床研修を行うこととなる病院の開設者を經由して厚生労働大臣に提出しなければならないこと。なお、既に協力型臨床研修病院の指定を受けている病院であっても、臨床研修病院群の臨床研修病院の構成を変更しようとする場合は、新たに協力型臨床研修病院の指定申請を行わなければならないこと。 5 臨床研修病院の指定の基準 (1) 単独型臨床研修病院の指定の基準 厚生労働大臣は、単独型臨床研修病院の指定を受けようとする病院の開設者から指定の申請があった場合において、当該病院が次に掲げる事項に適合していると認めるときでなければ、単独型臨床研修病院の指定をしてはならないこと。 キ 臨床研修の実施に関し必要な施設及び設備を有していること。ただし、共同して臨床研修を行う臨床研修協力施設が医療機関である場合にあっては、当該病院及び臨床研修協力施設が、それぞれの担当する臨床研修の実施に関し必要な施設及び設	第2 臨床研修省令の内容及び具体的な運用基準 4 臨床研修病院の指定の申請 (1) 単独型臨床研修病院の指定の申請 イ 指定申請書には、次に掲げる書類を添付しなければならないこと。 (ウ) 当該病院の<u>医師名簿</u>（様式3） (2) 管理型臨床研修病院の指定の申請 イ 指定申請書には、次に掲げる書類を添付しなければならないこと。 (ウ) 当該病院の<u>医師名簿</u>（様式3） (3) 協力型臨床研修病院の指定の申請 ア 協力型臨床研修病院の指定を受けようとする病院の開設者は、臨床研修を開始しようとする年度の前年度の6月30日までに、当該病院に関する指定申請書（様式1）を、管理型臨床研修病院として共同して臨床研修を行うこととなる病院の開設者を經由して厚生労働大臣に提出しなければならないこと。なお、既に協力型臨床研修病院の指定を受けている病院であっても、臨床研修病院群の臨床研修病院の構成を変更しようとする場合は、新たに協力型臨床研修病院の指定申請を行わなければならないこと。 イ <u>指定申請書には、当該病院の医師名簿（様式3）を添付しなければならないこと。</u> 5 臨床研修病院の指定の基準 (1) 単独型臨床研修病院の指定の基準 厚生労働大臣は、単独型臨床研修病院の指定を受けようとする病院の開設者から指定の申請があった場合において、当該病院が次に掲げる事項に適合していると認めるときでなければ、単独型臨床研修病院の指定をしてはならないこと。 キ 臨床研修の実施に関し必要な施設及び設備を有していること。ただし、共同して臨床研修を行う臨床研修協力施設が医療機関である場合にあっては、当該病院及び臨床研修協力施設が、それぞれの担当する臨床研修の実施に関し必要な施設及び設

備を有していること。

「臨床研修の実施に関し必要な施設及び設備を有していること」とは、臨床研修の実施に関し必要な施設のほか、臨床研修に必要な図書又は雑誌を有しており、また、原則として、インターネットが利用できる環境（Medline 等の文献データベース、教育用コンテンツ等が利用できる環境）が整備されていることをいうものであること。さらに、次に掲げる施設及び設備を備えていることが望ましいこと。

(ア) 研修医のための宿舎及び研修医室

(イ) (略)

ケ 医療に関する安全管理のための体制を確保していること。

「医療に関する安全管理のための体制を確保していること」とは、医療法施行規則第1条の1第1項及び第2項各号に掲げる事項のほか、次に掲げる事項を満たすことをいうものであること。

(ア) 医療に係る安全管理を行う者（以下「安全管理者」という。）を配置すること。

(略)

(イ) 安全管理部門を設置すること。

(略)

(ウ) 患者からの相談に適切に応じる体制を確保すること。

(略)

7 臨床研修病院指定証及び臨床研修協力施設証の交付

厚生労働大臣は、臨床研修病院を指定した場合にあっては、当該指定を受けた病院に対して臨床研修病院指定証を交付し、また、当該臨床研修病院が臨床研修協力施設と共同して臨床研修を行うときには、当該臨床研修協力施設に対して臨床研修協力施設証を交付するものとする。

なお、臨床研修病院指定証の交付を受けた臨床研修病院の開設者は、当該指定が取り消されたときは、臨床研修病院指定証を当該臨床研修病院の所在地を管轄する地方厚生局健康福祉部医事課あてに送付すること。

備を有していること。

「臨床研修の実施に関し必要な施設及び設備を有していること」とは、臨床研修の実施に関し必要な施設のほか、臨床研修に必要な図書又は雑誌を有しており、また、原則として、インターネットが利用できる環境（Medline 等の文献データベース、教育用コンテンツ等が利用できる環境）が整備されていることをいうものであること。さらに、次に掲げる施設及び設備を備えていることが望ましいこと。

(ア) 研修医のための宿舎及び病院内の個室

(イ) (略)

ケ 医療に関する安全管理のための体制を確保していること。

「医療に関する安全管理のための体制を確保していること」とは、医療法施行規則第11条各号に掲げる事項のほか、次に掲げる事項を満たすことをいうものであること。

(ア) 医療に係る安全管理を行う者（以下「安全管理者」という。）を配置すること。

(略)

(イ) 安全管理部門を設置すること。

(略)

(ウ) 患者からの相談に適切に応じる体制を確保すること。

(略)

7 臨床研修病院指定証及び臨床研修協力施設証の交付

厚生労働大臣は、臨床研修病院を指定した場合にあっては、当該指定を受けた病院に対して臨床研修病院指定証を交付し、また、当該臨床研修病院が臨床研修協力施設と共同して臨床研修を行うときには、当該臨床研修協力施設に対して臨床研修協力施設証を交付するものとする。

(1) 臨床研修の修了基準

ア 研修実施期間の評価

管理者は、研修医が研修期間（原則として2年間）の間に、以下に定める休止期間の上限を減じた日数以上の研修を実施しなければ修了と認めてはならないこと。

ウ 臨床医としての適性の評価

管理者は、研修医が以下に定める各項目に該当する場合は修了と認めてはならないこと。

臨床医としての適性の評価は非常に困難であり、十分慎重に検討を行う必要があること。なお、原則として、当該研修医が最初に臨床研修を行った臨床研修病院においては、その程度が著しい場合を除き臨床医としての適性の判断を行うべきではなく、少なくとも複数の臨床研修病院における臨床研修を経た後に評価を行うことが望ましいこと。

(イ) 法令・規則が遵守できない者

医道審議会の処分対象となる者の場合には、法第7条の2第1項の規定に基づく再教育研修を行うことになること。再教育にも関わらず改善せず、患者に被害を及ぼす恐れがある場合には、未修了、中断の判断もやむを得ないものとする

第3 当面の取扱い

1 趣旨

新たな医師臨床研修制度の実施に向けての体制整備に伴い、医療機関において医師の確保が困難となる可能性や、あるいは、都市部において研修を受ける研修医数が増加し、地方に定着する医師数の減少を惹起する可能性など地域医療に与える影響を懸念する指摘があることから、当分の間は、臨床研修病院の指定基準について以下の取扱いとす

(1) 臨床研修の修了基準

ア 研修実施期間の評価

管理者は、研修医が研修期間（原則として2年間）の間に、以下に定める休止期間の上限を減じた日数以上の研修を実施しなければ修了と認めてはならないこと。

(オ) その他

平成16年度については、医師国家試験の合格発表が4月下旬であったことから、臨床研修の開始が5月となっていることが多いため、平成16年度から臨床研修を開始した研修医に限り、その24月目の研修日数を、(ア)の「その他正当な理由」で研修を休止したものとして取り扱うことが可能であること。

ウ 臨床医としての適性の評価

管理者は、研修医が以下に定める各項目に該当する場合は修了と認めてはならないこと。

臨床医としての適性の評価は非常に困難であり、十分慎重に検討を行う必要があること。なお、原則として、当該研修医が最初に臨床研修を行った臨床研修病院においては、その程度が著しい場合を除き臨床医としての適性の判断を行うべきではなく、少なくとも複数の臨床研修病院における臨床研修を経た後に評価を行うことが望ましいこと。

(イ) 法令・規則が遵守できない者

医道審議会の処分対象となる者の場合には、「行政処分を受けた医師に対する再教育に関する検討会」の議論に基づく再教育を行うことになること。再教育にも関わらず改善せず、患者に被害を及ぼす恐れがある場合には、未修了、中断の判断もやむを得ないものとする

第3 当面の取扱い

1 趣旨

新たな医師臨床研修制度の実施に向けての体制整備に伴い、医療機関において医師の確保が困難となる可能性や、あるいは、都市部において研修を受ける研修医数が増加し、地方に定着する医師数の減少を惹起する可能性など地域医療に与える影響を懸念する指摘があることから、平成19年3月31日までの間は、臨床研修病院の指定基準につ

るものであること。

5 今後の取扱い

2から4までの取扱いについては、臨床研修の実施状況を把握の上、再検討を行うものであること。

(別添1)

臨床研修の到達目標

II 経験目標

C 特定の医療現場の経験

必修項目にある現場の経験とは、各現場における到達目標の項目のうち一つ以上経験すること。

(5) 精神保健・医療

精神保健・医療を必要とする患者とその家族に対して、全人的に対応するために、

- 1) 精神症状の捉え方の基本を身につける。
- 2) 精神疾患に対する初期的対応と治療の実際を学ぶ。
- 3) デイケアなどの社会復帰や地域支援体制を理解する。

必修項目 精神保健福祉センター、精神科病院等の精神保健・医療の現場を経験すること

いて以下の取扱いとするものであること。

5 平成19年4月1日以降の取扱い

2から4までの取扱いについては、平成19年3月31日までの間に、臨床研修の実施状況を把握の上、同年4月1日以降も当該取扱いを継続するか否かを含め、再検討を行うものであること。

(別添1)

臨床研修の到達目標

II 経験目標

C 特定の医療現場の経験

必修項目にある現場の経験とは、各現場における到達目標の項目のうち一つ以上経験すること。

(5) 精神保健・医療

精神保健・医療を必要とする患者とその家族に対して、全人的に対応するために、

- 1) 精神症状の捉え方の基本を身につける。
- 2) 精神疾患に対する初期的対応と治療の実際を学ぶ。
- 3) デイケアなどの社会復帰や地域支援体制を理解する。

必修項目 精神保健福祉センター、精神病院等の精神保健・医療の現場を経験すること

改正後		改正前	
様式 1 臨床研修病院指定申請書 平成 年 月 日 厚生労働大臣 殿 病院名 開設者 医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 4 条又は第 5 条に基づき、 <u>別添</u> のとおり臨床研修病院の指定について申請いたします。		様式 1 臨床研修病院指定申請書－ 1 － 平成 年 月 日 厚生労働大臣 殿 病院名 開設者 医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 4 条又は第 5 条に基づき、 <u>以下</u> のとおり臨床研修病院の指定について申請いたします。	
臨床研修病院指定申請書－ 1 － 病院施設番号： 臨床研修病院の名称： 1. 単独型臨床研修病院 2. 管理型臨床研修病院 3. 協力型臨床研修病院（申請を行う臨床研修病院の型の番号に○を付けてください。） ・臨床研修病院指定申請書－ 1 －から－ 5 －まで、別紙 1 から別紙 4 まで及び各様式については、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。 記入日：西暦 年 月 日 (中略)		1. 単独型臨床研修病院 2. 管理型臨床研修病院 3. 協力型臨床研修病院（申請を行う臨床研修病院の型の番号に○を付けてください。） ・初めて申請を行う病院の場合は、記入が必要なすべての項目について記入してください。 ・既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した申請書の内容と異なる項目について記入してください。 ・各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載してありますので、申請する臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入してください。 ・（単独型・管理型・協力型記入）と記載されている項目は、単独型臨床研修病院・管理型臨床研修病院・協力型臨床研修病院のすべての臨床研修病院が記入対象となります。 ・（1. 有 0. 無）のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけてください。 記入日：西暦 年 月 日 (中略)	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名等 (単独型・管理型記入)	(省略)	6. 研修管理委員会の構成員の氏名等 (単独型・管理型記入)	(省略)
7. 病院群の構成等 (単独型・管理型記入)	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス (単独型・管理型・協力型記入)	(省略)		

臨床研修病院指定申請書－２－

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

	※	
9. 医師（研修医を含む。）の員数 （単独型・管理型・協力型記入）		常勤： 名、非常勤（常勤換算）： 名 計（常勤換算）： 名、医療法による医師の標準員数： 名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 診療科名 （単独型・管理型・協力型記入） 当該病院の医療法上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、標ぼう診療科以外の診療科を有する場合は「99. その他」欄に記入すること。		（省略）
11. ・ 12. （省略）		（省略）
13. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （単独型・管理型・協力型記入）		* 別紙2に記入
14. ～ 16. （省略）		（省略）
17. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 （単独型・管理型・協力型記入）	研修医の宿舎	（省略）
	研修医室	1. 有（ 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
18. （省略）		（省略）

臨床研修病院指定申請書－２－

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

7. 協力型臨床研修病院の名称 （管理型記入）	（省略）	
8. 臨床研修協力施設の有無 （単独型・管理型記入）		
9. 管理型臨床研修病院の名称 （協力型記入）		
10. 病院のホームページアドレス （単独型・管理型・協力型記入）		
	※	
11. 医師（研修医を含む。）の員数 （単独型・管理型・協力型記入）		常勤： 名、非常勤（常勤換算）： 名 計（常勤換算）： 名、医療法による医師の標準員数： 名 * 医師の氏名等について様式3に記入
12. 診療科名 （単独型・管理型・協力型記入） 当該病院の医療法上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、標ぼう診療科以外の診療科を有する場合は「99. その他」欄に記入すること。		（省略）

臨床研修病院指定申請書－３－

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

13.・14. (省略)		(省略)
15. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数 (単独型・管理型・協力型記入)		* 別紙2に記入
16. ～18. (省略)		(省略)
19. 研修医のための宿舎及び病院内の個室の有無 (単独型・管理型・協力型記入)	研修医の宿舎	(省略)
	研修医の病院内の個室	1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、 <u>研修医の病院内の個室</u> の室数を記入してください。
20. (省略)		(省略)

臨床研修病院指定申請書－３－

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

19. ～23. (省略)	(省略)
---------------	------

臨床研修病院指定申請書－４－

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

21. ～25. (省略)	(省略)
---------------	------

臨床研修病院指定申請書ー 4 ー

*ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

24. ～27. (省略)		(省略)	
28. 研修医の処遇	(省略)	(省略)	
	研修医室 (再掲)	1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、 <u>研修医室</u> の室数を記入してください。	
	(省略)	(省略)	

臨床研修病院指定申請書ー 5 ー

*ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

26. ～29. (省略)		(省略)	
30. 研修医の処遇	(省略)	(省略)	
	研修医の病 院内の個室	1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、 <u>研修医の病院内の個室</u> の室数を記入し てください。	
	(再掲)		
	(省略)	(省略)	

臨床研修病院指定申請書ー 5 ー

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

28. ～32. (省略)	(省略)
---------------	------

臨床研修病院指定申請書ー 6 ー

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

30. ～34. (省略)	(省略)
---------------	------

(記入要領)

- 1～14 (略)
- 15 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 16 (略)
- 17 「医師（研修医を含む。）の員数」欄について
(1)～(5) (略)
(6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っているすべての研修医の氏名等について、様式3に記入すること（歯科医師は記入しない。）。
- 18～23 (略)
- 24 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
(1) (略)
(2) 「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 25～35 (略)

(記入要領)

- 1～14 (略)
- 15 「臨床研修協力施設の有無」欄は、臨床研修協力施設と共同して臨床研修を行おうとする場合には「1. 有」に○をつけるとともに、「施設の種類」欄の該当する番号に○をつけ、「臨床研修協力施設の名称」欄に臨床研修協力施設の名称を記入し、当該施設が既に病院施設番号を取得しているときは病院施設番号を記入すること。また、臨床研修協力施設を有しない場合には「0. 無」に○をつけること。
- 16 (略)
- 17 「医師（研修医を含む。）の員数」欄について
(1)～(5) (略)
(6) 当該病院に勤務するすべての医師（研修医を含む。）の氏名等について、様式3に記入すること（歯科医師は記入しない。）。
- 18～23 (略)
- 24 「研修医のための宿舎及び病院内の個室の有無」欄について
(1) (略)
(2) 「研修医の病院内の個室」欄は、研修医のための病院内の個室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医のための病院内の個室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 25～35 (略)

別表

(追加)

7. 病院群の構成等

単独・管理型病院の名称（所在都道府県）：（ ）

申請の概要（当てはまるものに○を付けてください）

- 1. 未指定病院が単独・管理型病院となるもの
- 2. 協力型病院が単独・管理型病院となるもの
- 3. 病院群の構成の変更を行うもの

単独・管理型病院所在都道府県	単独・管理型病院		協力型病院			臨床研修協力施設			研修プログラム	
	名称	新規	追加・削除	名称	新規	追加・削除	名称	新規	名称	定員

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 「単独・管理型病院所在都道府県」欄には、単独・管理型病院の所在する都道府県名を記入すること。

※ 病院群を構成するすべての単独・管理型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の申請により削除しようとするものを含む。）の名称をそれぞれの「名称」欄に記入した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修病院となる場合又は新たに臨床研修協力施設となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、病院群の構成を変更する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

改正後												
別紙1 (略)												
別紙2												
1 3. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数								別紙2番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。 臨床研修病院の名称： 病院施設番号：				
区 分	内 科	外 科	救 急 部 門	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科			
						産 科	婦 人 科					
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数			()		()	()						
年間新外来患者数												
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
平均在院日数												
常勤医師数 (うち指導医数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「その他の研修を行う診療科」欄が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、1 1. の救急医療の実績の前年度の件数及び1 5. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器科、消化器科、循環器科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

改正前												
別紙1 (略)												
別紙2												
1 5. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数								別紙2番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。 臨床研修病院の名称： 病院施設番号：				
区 分	内 科	外 科	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科				
					産 科	婦 人 科						
年間入院患者実数												
年間新外来患者数												
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
平均在院日数												
常勤医師数 (うち指導医数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「その他の研修を行う診療科」欄が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。

※ 「内科」とは、呼吸器科、消化器科、循環器科、神経内科等を含めた広義の内科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科であること。

1 3. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(平成 年度分)

臨床研修病院の名称:	
病院施設番号:	

単独・管理型 病 院 名	担当分野	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「単独・管理型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる単独・管理型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が単独・管理型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、単独・管理型病院及び担当分野ごとに各月に受け入れる研修医の延人数（研修期間1月について1人とすること）を記入すること。また、複数の単独・管理型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、外科、救急部門（麻酔科を含む）、小児科、産婦人科、精神科及び地域保健・医療のみを記入すること（選択科については記入しないこと）。

(追加)

別紙3

2 4. 研修プログラムの名称及び概要

(以下略)

別紙3

2 6. 研修プログラムの名称及び概要

(以下略)

臨床研修病院の名称:

[illegible]

- ※ 「所属」欄には、指導医等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。
- ※ 「資格等」欄には、指導医に係る講習を受けた旨や、取得した専門医資格等について記入すること。
- ※ 「プログラム番号」欄には、指導医等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。
- ※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。
- ※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

臨床研修病院の名称：

[illegible]

- ※ 「所属」欄には、指導医等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。
- ※ 「資格等」欄には、指導医に係る講習を受けた旨や、取得した専門医資格等について記入すること。
- ※ 「プログラム番号」欄には、指導医等が担当するすべての研修プログラムの名称又はプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得している場合には番号を記入すること）。
- ※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入し、併せて研修プログラムの名称又はプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得している場合には番号を記入すること）。
- ※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

様式2 (略)

様式 3
(No.)

研 修 医 名 簿

病院施設番号: _____ 臨床研修病院の名称: _____ 記入日: 西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

[illegible]

※ 当該病院の研修プログラムで研修を行っているすべての研修医（採用予定を含む。）について研修開始年月日順に記入すること（歯科医師は記入しない）。「研修開始年月日」欄には、当該研修医が最初に（中断がある場合は中断前に）研修を開始した年月日を記入すること。「研修プログラム番号」欄には、当該研修医が研修を行っている研修プログラムの番号を記入すること。「備考」欄には、当該研修医が過去に中断している場合に当該病院で研修を開始した年月日を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

様式 2 (略)

様式 3
(No.)

医 師 名 簿

病院施設番号: _____ 臨床研修病院の名称: _____ 記入日: 西暦 年 月 日
(以下略)

(以下略)

改正後	改正前																		
様式 4 <u>臨床研修協力施設概況表－ 1 －</u> 1. 医療機関 2. その他の機関 （臨床研修協力施設が医療機関の場合は1に、医療機関以外の場合は2に○をつけてください。） ・ <u>臨床研修協力施設概況表－ 1 －から－ 3 －までについては、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。</u> （以下略）	様式 4 <u>臨床研修協力施設概況表－ 1 －</u> 1. 医療機関 2. その他の機関 （臨床研修協力施設が医療機関の場合は1に、医療機関以外の場合は2に○をつけてください。） ・ <u>初めて概況表を提出する施設の場合は、記入が必要なすべての項目について記入してください。</u> ・ <u>既に病院施設番号を取得している施設については病院施設番号を記入し、前回提出した申請書の内容と異なる項目について記入してください。</u> ・ <u>（医療機関のみ）と記載されている項目は、当該施設が医療機関である場合にのみ記入してください。</u> ・ <u>（1. 有 0. 無）のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけてください。</u> （以下略）																		
<u>臨床研修協力施設概況表－ 2 －</u> （中略） <table border="1"> <tr> <td>1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者・ 研修医の数 （医療機関のみ）</td><td></td><td>* 別紙 1 に記入</td></tr> <tr> <td>（省略）</td><td></td><td>（省略）</td></tr> <tr> <td>1 5. 研修医のための 宿舎及び研修医室 の有無</td><td>研修医の宿舎 研修医室</td><td>（省略） 1. 有（ 室） 0. 無 有を選択した場合には、<u>研修医室</u>の室数を記入してください。</td></tr> </table> （以下略）	1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者・ 研修医の数 （医療機関のみ）		* 別紙 1 に記入	（省略）		（省略）	1 5. 研修医のための 宿舎及び研修医室 の有無	研修医の宿舎 研修医室	（省略） 1. 有（ 室） 0. 無 有を選択した場合には、 <u>研修医室</u> の室数を記入してください。	<u>臨床研修協力施設概況表－ 2 －</u> （中略） <table border="1"> <tr> <td>1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の 数 （医療機関のみ）</td><td></td><td>* 別紙 1 に記入</td></tr> <tr> <td>（省略）</td><td></td><td>（省略）</td></tr> <tr> <td>1 5. 研修医のための 宿舎及び病院内の 個室の有無</td><td>研修医の宿舎 研修医の施設内 の個室</td><td>（省略） 1. 有（ 室） 0. 無 有を選択した場合には、<u>研修医の施設内の個室</u>の室数を記入してください。</td></tr> </table> （以下略）	1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の 数 （医療機関のみ）		* 別紙 1 に記入	（省略）		（省略）	1 5. 研修医のための 宿舎及び病院内の 個室の有無	研修医の宿舎 研修医の施設内 の個室	（省略） 1. 有（ 室） 0. 無 有を選択した場合には、 <u>研修医の施設内の個室</u> の室数を記入してください。
1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者・ 研修医の数 （医療機関のみ）		* 別紙 1 に記入																	
（省略）		（省略）																	
1 5. 研修医のための 宿舎及び研修医室 の有無	研修医の宿舎 研修医室	（省略） 1. 有（ 室） 0. 無 有を選択した場合には、 <u>研修医室</u> の室数を記入してください。																	
1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の 数 （医療機関のみ）		* 別紙 1 に記入																	
（省略）		（省略）																	
1 5. 研修医のための 宿舎及び病院内の 個室の有無	研修医の宿舎 研修医の施設内 の個室	（省略） 1. 有（ 室） 0. 無 有を選択した場合には、 <u>研修医の施設内の個室</u> の室数を記入してください。																	

臨床研修協力施設概況表－３－

(中略)

20. 研修医の処遇	(省略)	(省略)
	研修医室 (再掲)	1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、 <u>研修医室</u> の室数を記入してください。
	(省略)	(省略)

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1～11 (略)
- 12 「診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数」欄は、臨床研修協力施設が医療機関である場合に、当該施設で行う研修分野に係る診療科について記入することで差し支えないこと。
- 13～15 (略)
- 16 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄は、臨床研修協力施設が医療機関である場合には必ず記入すること。
- (1) (略)
- (2) 「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 17～21 (略)

臨床研修協力施設概況表－３－

(中略)

20. 研修医の処遇	(省略)	(省略)
	研修医の施設内の個室 (再掲)	1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、 <u>研修医の施設内の個室</u> の室数を記入してください。
	(省略)	(省略)

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1～11 (略)
- 12 「診療科ごとの入院患者・外来患者の数」欄は、臨床研修協力施設が医療機関である場合に、当該施設で行う研修分野に係る診療科について記入することで差し支えないこと。
- 13～15 (略)
- 16 「研修医のための宿舎及び病院内の個室の有無」欄は、臨床研修協力施設が医療機関である場合には必ず記入すること。
- (1) (略)
- (2) 「研修医の施設内の個室」欄は、研修医のための施設内の個室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医のための施設内の個室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 17～21 (略)

1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。

臨床研修協力施設の名称：

病院施設番号：

区 分	内 科	外 科	救 急 部 門	小 児 科	産 婦 人 科	その他の研修を行う診療科			
						又は		精 神 科	
						産 科	婦 人 科		
年間入院患者実数 () 内は救急件数 又は分娩件数			()		()	()			
年間新外来患者数									
1 日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()
平均在院日数									
常勤医師数 (うち指導医数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1 日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「その他の研修を行う診療科」欄が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、9. の救急医療の実績の前年度の件数及び 1 3. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器科、消化器科、循環器科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：

病院施設番号：

区 分	内 科	外 科	小 児 科	産 婦 人 科	その他の研修を行う診療科			
					又は		精 神 科	
					産 科	婦 人 科		
年間入院患者実数								
年間新外来患者数								
1 日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()
平均在院日数								
常勤医師数 (うち指導医数)	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1 日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「その他の研修を行う診療科」欄が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。

※ 「内科」とは、呼吸器科、消化器科、循環器科、神経内科等を含めた広義の内科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科であること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している施設については同施設番号を記入してください。

(平成 年度分)

臨床研修協力施設の名称：	
病院施設番号：	

単独・管理型 病 院 名	担当分野	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「単独・管理型病院名」欄には、当該施設が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる単独・管理型病院の名称及びそのプログラムにおける自施設の担当分野をすべて記入し、単独・管理型病院及び担当分野ごとに各月に受け入れる研修医の延人数（研修期間1月について1人とすること）を記入すること。また、複数の単独・管理型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、外科、救急部門（麻酔科を含む）、小児科、産婦人科、精神科及び地域保健・医療のみを記入すること（選択科については記入しないこと）。

(追加)

様式5～様式7（省略）

様式5～様式7（省略）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー1ー

平成 年 月 日

厚生労働大臣 殿

病院名
開設者

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 単独型臨床研修病院 2. 管理型臨床研修病院 3. 協力型臨床研修病院（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

・年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー1ーからー5ーまで及び別紙1から別紙3までについては、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。

- ・項目番号1から25までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から32までについても記入してください。

(中略)

6. 病院群の構成等 (単独型・管理型記入)	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称等について記入してください。
7. 病院のホームページアドレス (単独型・管理型・協力型記入)	(省略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー1ー

平成 年 月 日

厚生労働大臣 殿

病院名
開設者

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 単独型臨床研修病院 2. 管理型臨床研修病院 3. 協力型臨床研修病院（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

・既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入してください。

・各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載してありますので、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入してください。

・（単独型・管理型・協力型記入）と記載されている項目は、単独型臨床研修病院・管理型臨床研修病院・協力型臨床研修病院のすべての臨床研修病院が記入対象となります。

・（1. 有 0. 無）のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけてください。

・項目番号1から26までについては、年次報告において記入してください。

・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号27から33までについても記入してください。

(以下略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー2ー

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

	※	
8. 医師（研修医を含む。）の員数 （単独型・管理型・協力型記入）		常勤： 名、非常勤（常勤換算）： 名 計（常勤換算）： 名、医療法による医師の標準員数： 名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
9. （省略）		（省略）
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床 数を除く。） （単独型・管理型・協力型記入）		1. 一般： 床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 床、5. 療養： 床、9. その他： 床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・ 研修医の数 （単独型・管理型・協力型記入）		* 別紙1に記入
12. ・ 13. （省略）		（省略）
14. （省略）		（省略）
15. 研修医のため の宿舎及び研修医 室の有無 （単独型・管理型・ 協力型記入）	研修医の宿舎 研修医室	（省略） 1. 有（ 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
16. （省略）		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー2ー

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

6. 協力型臨床研修病院の名称 （管理型記入）	（省略）	
7. 臨床研修協力施設の有無 （単独型・管理型記入）		
8. 管理型臨床研修病院の名称 （協力型記入）		
9. 病院のホームページアドレ ス （単独型・管理型・協力型記入）		
	※	
10. 医師（研修医を含む。）の員数 （単独型・管理型・協力型記入）		常勤： 名、非常勤（常勤換算）： 名 計（常勤換算）： 名、医療法による医師の標準員数： 名 * 医師の氏名等について様式3に記入
11. （省略）		（省略）
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の 数 （単独型・管理型・協力型記入）		* 別紙1に記入
13. ・ 14. （省略）		（省略）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－３－

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

17. ～ 22. (省略)		(省略)
----------------	--	------

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－３－

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

15. (省略)		(省略)
16. 研修医のための 宿舎及び病院内の 個室の有無 (単独型・管理型・協 力型記入)	研修医の宿舎 研修医の病院内 の個室	(省略) 1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医の病院内の個室の室数を記入し てください。
17. ～ 23. (省略)		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

*ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

項目 23, 24, 25 については、報告時に必ず記入してくだ さい。	※	
23. ～ 25. (省略)		(省略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

*ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

項目 24, 25, 26 については、報告時に必ず記入してくだ さい。	※	
24. ～ 26. (省略)		(省略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

26. ～29. (省略)		(省略)
30. 研修医の処遇 (単独型・管理型・ 協力型記入)	(省略)	(省略)
	研修医室 (再掲)	1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
	(省略)	(省略)
31. 32. (省略)		(省略)

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1～7 (略)
- 8 項目番号1から25までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から32までについても記入すること。
- 10・11 (略)
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 13 (略)
- 14 「医師（研修医を含む。）の員数」欄について
(1)～(5) (略)
- (6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っているすべての研修医の氏名等について、様式3に記入すること（歯科医師は記入しない。）。
- 15 (略)
- 16 「医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。なお、「医療法等の一部を改正する法律」（平成12年法律第141号）附則第2条に基づく病床の種別ごとの病床数等の届出を行っていない場合は、同法第1条の規定による改正前の医療法第7条第2項に係る病床の病床数を記入し、「医療法等の一部を改正する法律」（平成12年法律第141号）附則第2条に基づく病床の種別ごとの病床数等の届出を行っている場合は、同法第1条の規定による改正後の医療法第7条第2項に係る病床の病床数を記入することとする。
- 17～19 (略)
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
(1) (省略)
- (2) 「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 21～29 (略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

27. ～30. (省略)		(省略)
31. 研修医の処遇 (単独型・管理型・ 協力型記入)	(省略)	(省略)
	研修医の病院内 の個室 (再掲)	1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医の病院内の個室の室数を記入してください。
	(省略)	(省略)
32. 33. (省略)		(省略)

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1～7 (略)
- 8 項目番号1から26までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号27から33までについても記入すること。
- 10・11 (略)
- 12 「臨床研修協力施設の有無」欄は、臨床研修協力施設と共同して臨床研修を行う場合には「1. 有」に○をつけるとともに、「施設の種別」欄の該当する番号に○をつけ、「臨床研修協力施設の名称」欄に臨床研修協力施設の名称を記入し、当該施設が既に病院施設番号を取得しているときは病院施設番号を記入すること。また、臨床研修協力施設を有しない場合には「0. 無」に○をつけること。
- 13 (略)
- 14 「医師（研修医を含む。）の員数」欄について
(1)～(5) (略)
- (6) 当該病院に勤務するすべての医師（研修医を含む。）の氏名等について、様式3に記入すること（歯科医師は記入しない。）。
- 15 (略)
- 16～18 (略)
- 19 「研修医のための宿舎及び病院内の個室の有無」欄について
(1) (省略)
- (2) 「研修医の病院内の個室」欄は、研修医のための病院内の個室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医のための病院内の個室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 20～28 (略)

別表

(追加)

6. 病院群の構成等

単独・管理型病院の名称（所在都道府県）：（ ）

単独・管理 型病院所 在都道府 県	単独・管理型病院		協力型病院			臨床研修協力施設			研修プログラム	
	名称	新規	追加・ 削除	名称	新規	追加・ 削除	名称	新規	名称	定員

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 「単独・管理型病院所在都道府県」欄には、単独・管理型病院の所在する都道府県名を記入すること。

※ 病院群を構成するすべての単独・管理型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の名称をそれぞれの「名称」欄に記入した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力施設となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修協力施設を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

1.1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：

病院施設番号：

区 分	内 科	外 科	救 急 部 門	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科			
						産 科	婦 人 科					
年間入院患者実数 0 内は救急件数 又は分娩件数			()		()	()						
年間新外来患者数												
1 日 平 均 外 来患者数 0 内は年間外来 診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
平均在院日 数												
常勤医師数 (うち指導 医数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 「年間入院患者実数」とは、当該年度の前々年度の繰越患者数に当該年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、当該年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「その他の研修を行う診療科」欄が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、9. の救急医療の実績の前年度の件数及び13. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器科、消化器科、循環器科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

1.2. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：

病院施設番号：

区 分	内 科	外 科	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科					
					産 科	婦 人 科							
年間入院患者実数													
年間新外来患者数													
1日平均外来患者数 0 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数													
常勤医師数 (うち指導医数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「その他の研修を行う診療科」欄が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。

※ 「内科」とは、呼吸器科、消化器科、循環器科、神経内科等を含めた広義の内科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科であること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

(平成 年度分)

別に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：

病院施設番号：

単独・管理型 病 院 名	内 科	外 科	救 急 部 門	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科			
						産 科	婦 人 科					
合 計												

※ 当該年度分、当該年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「単独・管理型病院名」欄には、当該病院が当該年度、当該年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる単独・管理型病院の名称をすべて記入し（自病院が単独・管理型病院の場合は、自病院を一番上の行に記入すること）、その行にそれぞれの分野ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間1月について1人とすること）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、外科、救急部門（麻酔科を含む）、小児科、産婦人科、精神科及び地域保健・医療のみを記入すること（選択科については記入しないこと）。

(追加)

別紙2

2 6. 研修プログラムの名称及び概要

(以下略)

別紙2

2 7. 研修プログラムの名称及び概要

(以下略)

28. 指導医等の氏名等 病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	資格等	医籍登録		プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
						番号	年月日		

- ※ 「所属」欄には、指導医等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。
- ※ 「資格等」欄には、指導医に係る講習を受けた旨や、取得した専門医資格等について記入すること。
- ※ 「プログラム番号」欄には、指導医等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。
- ※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること）。
- ※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

29. 指導医等の氏名等 病院施設番号： 臨床研修病院の名称：
(以下略)

改正後	改正前						
様式9 年次報告書・臨床研修協力施設概況表－１－ 1. 医療機関 2. その他の機関 （臨床研修協力施設が医療機関の場合は1に、医療機関以外の場合は2に○をつけてください。） ・年次報告書・臨床研修協力施設概況表－１－から－３－までについては、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。 ・項目番号1から17までについては、年次報告において記入してください。 ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号18及び19についても記入してください。 (中略) <table><tr><td>9. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 (医療機関のみ)</td><td>* 別紙1に記入</td></tr></table>	9. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 (医療機関のみ)	* 別紙1に記入	様式9 年次報告書・臨床研修協力施設概況表－１－ 1. 医療機関 2. その他の機関 （臨床研修協力施設が医療機関の場合は1に、医療機関以外の場合は2に○をつけてください。） ・既に病院施設番号を取得している施設については病院施設番号を記入し、前回提出した申請書の内容と異なる項目について記入してください。 ・(医療機関のみ) と記載されている項目は、当該施設が医療機関である場合にのみ記入してください。 ・(1. 有 0. 無) のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけてください。 ・項目番号1から17までについては、年次報告において記入してください。 ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号18及び19についても記入してください。 (中略) <table><tr><td>9. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数 (医療機関のみ)</td><td>* 別紙1に記入</td></tr></table>	9. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数 (医療機関のみ)	* 別紙1に記入		
9. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 (医療機関のみ)	* 別紙1に記入						
9. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数 (医療機関のみ)	* 別紙1に記入						
年次報告書・臨床研修協力施設概況表－２－ (中略) <table><tr><td>13. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 (単独型・管理型・協力型記入)</td><td>(省略) 研修医室</td><td>(省略) 1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</td></tr></table> (以下略)	13. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 (単独型・管理型・協力型記入)	(省略) 研修医室	(省略) 1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	年次報告書・臨床研修協力施設概況表－２－ (中略) <table><tr><td>13. 研修医のための宿舎及び施設内の個室の有無 (単独型・管理型・協力型記入)</td><td>(省略) 研修医の施設内の個室</td><td>(省略) 1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医の施設内の個室の室数を記入してください。</td></tr></table> (以下略)	13. 研修医のための宿舎及び施設内の個室の有無 (単独型・管理型・協力型記入)	(省略) 研修医の施設内の個室	(省略) 1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医の施設内の個室の室数を記入してください。
13. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 (単独型・管理型・協力型記入)	(省略) 研修医室	(省略) 1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。					
13. 研修医のための宿舎及び施設内の個室の有無 (単独型・管理型・協力型記入)	(省略) 研修医の施設内の個室	(省略) 1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医の施設内の個室の室数を記入してください。					

年次報告書・臨床研修協力施設概況表－３－

(中略)

19. 研修医の処遇	(省略)	(省略)
	研修医室 (再掲)	1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、 <u>研修医室</u> の室数を記入してください。
	(省略)	(省略)

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

1～12 (略)

13 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄は、臨床研修協力施設が医療機関である場合には必ず記入すること。

(1) (略)

(2) 「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。
また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。

14～18 (略)

年次報告書・臨床研修協力施設概況表－３－

(中略)

19. 研修医の処遇	(省略)	(省略)
	研修医の施設内の個室 (再掲)	1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、 <u>研修医の施設内の個室</u> の室数を記入してください。
	(省略)	(省略)

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

1～12 (略)

13 「研修医のための宿舎及び施設内の個室の有無」欄は、臨床研修協力施設が医療機関である場合には必ず記入すること。

(1) (略)

(2) 「研修医の施設内の個室」欄は、研修医のための施設内の個室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医のための施設内の個室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。

14～18 (略)

9. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。

臨床研修協力施設の名称：

病院施設番号：

区 分	内 科	外 科	救 急 部 門	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科			
						産 科	婦 人 科					
年間入院患者実数 〇内は救急件数 又は分娩件数			()		()	()						
年間新外来患者数												
1日平均外来患者数 〇内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
平均在院日数												
常勤医師数 (うち指導医数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 「年間入院患者実数」とは、当該年度の前々年度の繰越患者数に当該年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、当該年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「その他の研修を行う診療科」欄が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、8. の救急医療の実績の前年度の件数及び11. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器科、消化器科、循環器科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

9. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：

病院施設番号：

区 分	内 科	外 科	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科					
					産 科	婦 人 科							
年間入院患者実数													
年間新外来患者数													
1日平均外来患者数 ○内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
平均在院日数													
常勤医師数 (うち指導医数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「その他の研修を行う診療科」欄が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。

※ 「内科」とは、呼吸器科、消化器科、循環器科、神経内科等を含めた広義の内科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科であること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

略二番号を取得している施設については略二番号を記入してください。

(平成 年度分)

		臨床研修協力施設の名称：												
		病院施設番号：												
単独・管理型 病 院 名	担当分野	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	

※ 当該年度分、当該年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「単独・管理型病院名」欄には、当該施設が当該年度、当該年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる単独・管理型病院の名称及びそのプログラムにおける自施設の担当分野をすべて記入し、単独・管理型病院及び担当分野ごとに各月に受け入れる研修医の延人数（研修期間1月について1人とすること）を記入すること。また、複数の単独・管理型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、外科、救急部門（麻酔科を含む）、小児科、産婦人科、精神科及び地域保健・医療のみを記入すること（選択科については記入しないこと）。

(追加)

様式10～様式16 (略)

様式10～様式16 (略)

